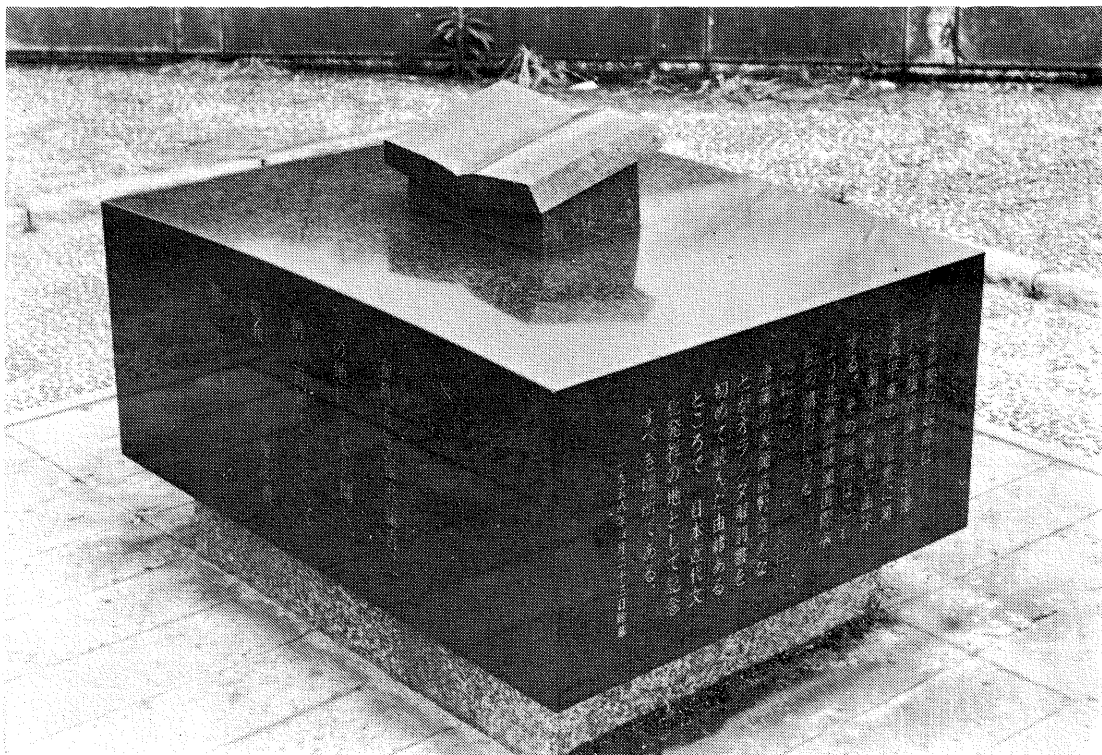


5月15日1978・No.5

# 京橋の印刷

発行所  
 東京都印刷工業組合  
 京橋支部  
 〒104 東京都中央区新富1-16-8  
 日本印刷会館3F 電話 552-1855  
 印刷所 八千代印刷株式会社

慶応義塾開塾の地 慶応義塾の起源は1855年(安政2年)福沢諭吉が長崎の医者緒方洪庵のもとで蘭学を学び、のちにその塾長となる。諭吉23才の折り、豊前中津藩(大分県中津市)の青年たちにオランダの学問を教える計画があり、その教師として1858年(安政5年)中津藩奥平家の江戸中屋敷に塾を開いた。その場所は、この碑の北東聖路加病院の構内にあたる。またこの地は1771年(天明8年)中津藩の医師前野良沢らが、オランダ解剖書を初めて読んだ由緒あるところで、希しくも日本印刷文化発祥の地京橋に日本近代文化発祥の地として記念すべき場所である。学塾創立百年を記念し、昭和33年この記念碑が建立された。



世情よくいわれる言葉に、産みの親より育ての親という。このことは産みの親に去られた子供の真情を表現した言葉であらう。さてこの五号から新執行部に交替した最初の号である。育てる立場に立つてよくぞ立派な子を産んでくれたものだとの「産み」の決断に感服している。それと同時に、この子供が立派に育つかどうかは、組合員の皆さんの関心の深さと、入稿如何にかかっている。特に支部報の特色発揮は、地区の実情と意見・苦言を反映する地区だよりにある。「文は人に達す」と論語にあるが、それを大いに活用して頂きたいものである。

## 巻頭一言

表紙(慶応義塾開塾の地).....	1
支部運営にあたって	
支 部 長 小宮山敬之.....	2
就任のあいさつ	
本部副理事長 石沢 幸.....	4
組合員の声.....	4
支部長にお願い・組合費の負担は公平に	
新地区長紹介	
京橋地区区長 坂田 利正さん.....	5
八丁堀地区区長 三田村桂太郎さん.....	7
築地地区区長 神田 半三さん.....	8
営業マン教育―第二回―	
日本技術協会専任講師 杉田寿夫.....	6
コント.....小宮山印刷 小岩陸奥雄.....	9
雑魚・普通郵便・酒王 初孫	
地区だより.....京橋・八丁堀・月島.....	11
支部の動き.....	12
製本工組京橋総会開催.....	12
編集後記.....	12

## 目次

### 新価格体系をふまえて

日本経済は、昭和四八年を転機として、大きな変革をきたしております。特に地球資源有限論の台頭と、総需要抑制等の実施は、インフレ基調を終息せんと、国民的願望に依る政策とは理解しましたが、このことが五年を経過した今日でも、印刷業界の需要構造に異常な影響をもたらした事も否定できません。

即ち当時の最大の混乱要因は、一つには狂乱物価であり、また一つには物の売り惜しみにあります。そしてその元凶はまた諸悪の根源は企業にありと定めつけた一方面的傾斜世論と、それを生み出した背景を忘れることは出来ません。一部の大企業・大商社にその根元の一部があったにも拘らず、私共印刷業界を含めた、すべての企業が加害者たるの意識を、国民的意識の中に定着させた所に、今日の印刷企業のおかれている深刻な様相の因があります。

高度成長を支え固めた要素の一つは石油化学の貢献があったことは事実であります。その石油化学の発展を促進したものが安い油であります。国内では底が見え始めた高い石炭に代り、燃料素材としても、将来原料素材の分野でも大きな比重を占める様になりました。私達企業の日常的重要な資材——用紙、インキ、アルミ板、フィルム等のどれをとっても石油

化学の発展とは、密接な関係をもつようになりました。

石油価格が一挙に四倍に暴騰した石油ショック、その影響で私共の周辺は、インキ・用紙原価が約倍増し、所謂新価格体系の線上で固まったのに対し、私共印刷業界の実情はどうでしたでしょうか、自問自答してみる必要があります。つまり私共印刷業界は、狂乱物価の当時も、またそのあとの五年間も、一般大衆同様、被害者の立場におかれております。

即ち新価格体系に乗りおくれ、乗りきれなかった代表的業種の一つであります。

このことの意識を明確にしながら、印刷企業はそれぞれの企業規模と、企業体質をふまえて、企業の今後のあり方を検討する必要があります。またよく組合は何をしているのか。またど

## 営にあたって

小 宮 山 敬 之

の様な恩恵があるかのご提言というようにご批判のあることも事実であります。組合本部におかれても、充分それらの声に耳をかたむけ吟味して頂く必要はあります。然しそれらの声の中で、物質的または直流的・即効的効果を求めているとするならば、共によく研究し、考えをつめてよい問題かと思えます。

### 的確な情報入手が

### 組合参加のメリット

このことは、多くの識見を集積させる必要がありますが、愚考するに的確な情報入手と、その情報をそれぞれの企業体の中でかみくだいて、それぞれの発展要素につなげていく、それこそ、組合参加の一番のメリットではないでしょうか。

次に支部の運営について考えてみたいと思います。この種同業組合の役員のうちがそうであるように、自ら立候補して当選した人は皆無であります。とするならば、多忙な会社業務の中から組合運営に捧げる余裕を探し求める努力こそ、また、その任務に情熱と使命感を持ちえてこそ求められるものと思えます。

その為には、会議の運営や行事の選択など、重点的に効率よく即断し、残る時間を有効適切な情報交換や、事業運営に役立つ人間交流の場と致し度いと考えるものです。組合に出ても閑をとられて困るといふ愚痴とは逆に、出てよかったと

封筒をつくって50年  
信頼と実績の




- JIS規格全種
- 事務用和洋封筒
- 株式会社専用空付封筒
- ダイレクトメール用空付封筒
- 商品販売用・宣伝用紙袋
- エキゾチック封筒
- レコード・ジャケット
- ペーパー・バッグ

封筒についてのご相談は  
お気軽にどうぞ

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151(代)  
工場 〒132 東京都江戸川区西瑞江4-21 電話(552)7721(代)

## オフセットはハイデル

A3判単色、多色、多色両面機から、  
菊全判多色、多色両面機まで豊富な機種。



グラフィックアーツの総合商社  
**印刷機械貿易株式会社**

本社 大阪府寝屋川市豊里町1番4号 TEL.0720(32)0441 〒572  
東京事業部 東京都品川区南大井3-21-4 TEL.(763)41411 〒140

自覚できうる場には、どういうことが必要か、共に工夫研究致したいと存じます。

二世を含めた若い世代の人達が率先して役員参加の方向に、現状では夢ですが、この夢が果し得てこそ、始めて組合員のための組合ではないでしょうか。刻は確実に時を刻みます。若いといっても十年たてば、十才齢を重ねます。個人に生命・活動の終焉があっても、企業は未来永劫でなければなりません。若い世代の業界導入と、組合運営への積極的参加こそ、何時の時代にも欠かせない企業存続と発展要素の柱ではないでしょうか。若い世代の積極的参加を熱望して止まない所似であります。

重ねて申しあげます。組合は組合員全員の発展と向上を期する機関であり、その実現には、総会など各種会合に出席され、交流の場を通じて自分の企業の進路を、自らくみ取って頂く、そのことが組合よりうけるメリットの第一歩であります。ご多忙でしょうがどうかご参加下さい、ご自身でじかに感得され、自ら自己の針路を探し求めていくご努力こそ、当世激動の「さなか」にある印刷業をより発展させる途だと思えます。

### 地区活動の活発化を柱に

最後に、執行部の当面の活動方針についてふれておきます。

一つは地区会の月例的開催と、活発な会合をお願い致します。執行部はご要望に応じて出席させて頂き、地区の皆様のお顔とお名前を覚えさせて頂くと共に、地区のご要望を充分伺いし、支部ならびに本部行政に反映させたいと存じます。

そのような交流があつてこそ、始めて組合員の増加運動にも連動するものと思えます。組織率が五割程度の現状では、業界向上の基礎まだ固まらず、今後の発展が期し得られないからです。

次に支部報ともいえる「京橋の印刷」の活用であります。前執行部の勇断と、関連業界各位の賛助によって生まれた支部報は、月刊としてここに五号を数えることができました。これが順調にそして組合員の皆様のご意向にそった誌面にす

## 支部運

支 部 長



る為には、組合員お一人お一人が通信員であり、執筆者であることが肝要であります。地区だより、ご意見はもとより、硬軟とりまぜた寄稿をお待ち致しております。具体的には、支部草創期の苦勞話や、各社の創業の思い出などは、若き世代には恰好の読み物であり、参考になるのではないのでしょうか。

また本部・支部などからの書類にしても、その区分けや整理に頭を痛めておられるように、前執行部より伺っております。幸い某メーカーのご協賛により書類綴りと、京橋の印刷のファイルを近々の中に組合員の皆様にお届け出来ることをお約束致します。

昨春秋、支部五十五周年を記念して開催された「物語事業主合同慰霊祭」は本部ならびに他支部にも大きな反響をあたえましたが、その際入魂した顕彰額銘板が支部事務所に掲飾されております。これら支部先覚者の銘板は、支部発展の表徴であり、また私共後輩に声なき激励と奮起の警鐘かと考えております。調査行き届かず、またお申し出なき為欠板があるかも知れず、重ねてお申し出の程をお願い致します。

末筆ではありますが、支部組合員の皆様の繁栄とご健勝を祈念しつつ、また支部執行部に対し温いご指導と、ご遠慮なきご叱正をお願いし、就任後の所感と致します。

# カラー製版は



## 能登プロセス株式会社

東京都中央区日本橋蠣殻町1-25-7 ☎(667)5021(代) 1013

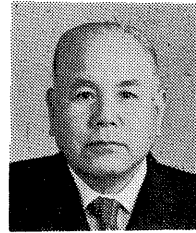
# 組合員の声

皆さんの生の声を聞かせて下さい。常に考えていること、組合に対する希望、不満など何んでも投稿して下さい。

皆さんの声で、手で、組合をよりよい皆さんの組合にしてください、明るい組合づくりにご協力ください。

支部長にお願い

京橋地区から始めての支部長が生まれ



## 就任のあいさつ

東京都印刷工業組合  
副理事長 石 沢 幸

京橋支部の皆様には御健勝で益々ご繁栄のこととお喜び申し上げます。私は今回東京都印刷工業組合の役員改選によりまして皆様の御推薦に預り副理事長の大役を仰せつかりましたことは身に余る光栄でございます。しかし私は副理事長と云う器ではなくして、また企業は小さな会社であり、私自身会社実務を担当しており、会社組織も確立し時間の余裕のもてる方でないことと職責を果すことは難しいと思っております。それにもかかわらず引受けてしまった意志の弱さを反省し

とまどいながら責任の重大さを痛感しておると云うのが私のいつわらぬ心境でございます。過日の京橋の顧問・相談役会では皆様から心温い御支援と激励の言葉を賜わり

おられますその空間の継ぎ役であるとお言葉があり、私も同感でございます。その様な意味を含めて任期二カ年間微力短才ではありますがすけれども、私の出来得る限りの力をふりしぼって組合の目的であります組合員の経済的地位の向上のため職責に對し、忠実に最善の努力を尽す決意でございます。何卒皆様

首都印刷界でも最も古い歴史と伝統を持つ京橋の皆様への温さをしみじみ感じ有難く思っております。その際、京橋支部にはこれから印刷業界をせおって立つ若い優秀な人材が大勢

の皆様が益々健康で企業の繁栄と京橋支部の一層の発展を祈願いたしまして就任の挨拶といたします。

た。支部長がどここの地区から、という事にさらさらこだわるわけではないが、地区員にとっては待望なったとの感には争えない。小宮山支部長には、ご苦労ではあるが、次のことをお願いしておきたい。

に矛盾がある。例えば、製版カメラだが、製版業者であれば八年、それが私共印刷業者だと一一年、その辺は製版業者並みにならないものかネ、本部の仕事はこういう所に目をむけて貰いたい。(京橋文句坊主)

- 1、支部は本部の施策を忠実に実行する場であることは承知しているが、書類などの洪水?には閉口することが多い。組合員のためになるものに出来るだけ絞ってほしい。
- 2、料金問題をもっと積極的に推進してほしい。
- 3、税金問題の中で減価償却費が業種別

組合費の負担は公平に  
総代会に訴える

去る五月二日の本部理事会において、賦課金改訂として組合費の値上げ問題が議題にのぼり、昭和五二年度決算報告の承認、並びに昭和五三年度予算案の審議に関連して紛糾した模様と伝えられている。

### 四六四截オフセット オリバー 8

軽便・高速・重装備  
580×440. 9000枚/時  
姉妹機：オリバー 6 菊四截

## 桜井機械販売株式会社

〒135 東京都江東区福住 2-2-9  
電話 (03) 643-1131

親しみをこめたおつきあい

## 文化産業信用組合 京橋支店

理事 湯 浅 時 夫  
支店長

東京都中央区八丁堀 4-13-1 ☎551-9625(代)104

この問題に関しては、まず、昭和五二年度の決算報告に当期欠損金四、五四一、二六四円とある。これは東印工組の総予算二億四千四百余万円の一・九％に過ぎないが、これを問題点として数年の間、賦課金改訂が見送られてきたのは何

新地区長の横顔

京橋地区長 坂田利正さん

京橋支部でも古い伝統を誇る秀英堂紙工印刷の番頭さんである。会社での正式の称号？は、取締役総務部長といかめしい。でも坂田さんの場合、そんな肩書よりは番頭または、社長補佐といった方がびったりする人柄である。

戦後の復興いまだ定かではない昭和二年明治大学を卒業され、程なくして入社した生え抜き社員で創業者社長である堀沢社長の文字通り片腕的存在である。



坂田さんの専門は経理で大分以前になるが、大映整

京橋地区では前期幹事就任と共に地区会計を担当し、小宮山区長とコンビを組んだ。今回引き続き地区役員として、区長に就任されたが、コンビに対する友情のあらわれである。

故か、私なりに解明してみたい。昭和五一年度決算報告では剰余金四、六一三、七七九円計上されているが、実は共済制度特別会計(東京独自共済)より二、五九四、八七一円が一般会計に繰入がされている。

理によって当時の金で数千万円の債権をかかえ、そのほとんどを回収し尽したという、ねばり強い性格の持主でもある。然しそんな人物にありがちな硬さ、理屈ばさは微塵も感じられない、それには生来の人柄によるものである。うが、見落してはならないものに、仕事に対する柔軟性がある。経理・総務マンにおちいりがちの専門職化がない、印刷の仕事の中でも製版分野は、近づき難い不明の要素が多い。会社における製版部門でも彼は第一人者であり、そのことは、経理的な細かい神経と、人材・資材、機材を掌握する総務的読みの深さによるものであろう。

そんな坂田さんが地区の会合ではほとんどその片鱗さえ見せない。酒も少々以上に好みもせず、明るく落着いた陽気さは、地区会場協調ムードの醸成役でもある。気軽に誰にでも好かれるその性格は会社はもとより地区会でも、また支部内でも欠かせない人物であると、断言してはばからない。

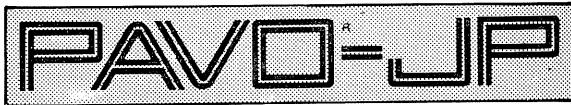
昭和五二年度についても同様に共済事業収入が四一、五九四、一五二円のうち事務手数料などを除く配当金三二、六四六、二六二円と全国共済に移行して飛躍的に増大している。

その内容については、昭和五二年二月二五日付「東京の印刷」第七九二号などによると、全国生命共済制度の東印工組一、四七六社の加入が全組合員二、八八八社の五一・一％で、その組合員企業に働く従業員四、四五八名のうち一、一三二名の二五・四％の加入とされている。

この数字からみると約半数の組合員のみが、以前は共済加入率は現在より低く少数の組合員のみが、組合運営に欠くことのできぬ賦課金の値上げ分を数年前からの東印工組決算書で明らかのように不公平な負担をしてきたことになる。この共済配当金は加入組合員にのみ配当されるべきものである。

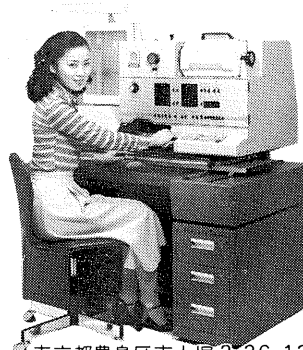
しかし、この加入組合員に還元されるはずの配当金も、組合の決議機関である総代会、理事会の議を経て一般会計に繰入れられたり、配当率が決められているのであるが、果して総代、理事の方々が納得の上で、また、決議をされる方々が全部共済に加入されていたのだろうか。当事者の充分な説明がなされた結果であったか疑問である。だが、当面直面している組合費の値上げについては、時節がら止むを得ないとしても、負担の公平を期されたい。(月島K・K)

待望の万能機 LSI制御



●すべての操作をボタンとテンキーで行なえます。その他、「新つめ組み機能」やミスタッチが分かる「エラー一警報装置」等、数々の新機能を搭載した。今話題集中の万能機です。

新製品



東京都豊島区南大塚 2-26-13 (03) 942-2211

# 営業マン教育 第二回

## 日本印刷技術協会専任講師 杉田 寿夫

この講演は本誌第三号に掲載いたしました「営業マン教育」第一回の続編であり、組合員有志昭和会(法文社・神林印刷・ビコー印刷)のメンバーのご好意による教材です。(編集委員会)

まず、印刷業界がどの位のマーケットかは、昭和五一年度には二兆円になっていたのですが、昭和四八年度は一兆五千億円でしたので、トータルでは、かなり伸びています。皆さまの企業では営業面で受注は難しいし、また料金も上げられないとお考えのようでしょうが、売上げが伸びないのかと言うとそうではない。勿論一般的な過当競争は業者の数が増えているだけであれば、一社当りまた営業マン一人当りの売上げは低下しているかも知れない。しかし、全体的には売上げは伸びているのであって、これは努力と工夫次第で仕事は、こちらに頂戴できる筈で、それにはこのような学習会などで勉強をするなり、個人では自分自身にそれだけの投資をするなり、種々の面で経験を豊かにし工夫の基本になるものを育てていくことが大事であります。

これまで考え方について述べたのです

が、前述の売上げ二兆円のなかで、残るものをアウトサイダーも含めて二万四千社の印刷企業でそれを取りあっている状態です。印刷の注文は考え方次第によっては、より多くの需要を伸ばすことができるのです。それが企画と言う仕事になるのです。大体に印刷業の仕事の中心になるものは印刷作業であります。刷の単価が取れなくなってきました。従いましてそれぞれの印刷企業の場合も前工程の組版、版下、写真製版、後工程の製本なども自社内に取り入れて、さらにその前工程の企画もするようにして付加価値を高めて、単価の下ったところを逆に上げて行く考え方ですから、従来の印刷物の注文の取り方と異った、さらにもう一段深みを増した受注のできる方向に行こうとする各印刷企業の考え方だと思います。

そうすると当然に営業担当者も、生産従事者も、それぞれ自分の領域、レバートリートをふやさなければならぬ。その面でも、さらに勉強しなければならぬことになる。

そのように世の中が一般に厳しいと言ふことは、日本経済がすでに厳しく外圧

を受けているので、いくら福田首相が景気の回復を約束されても、世間というものがそうさせないぞという状態で、まだまだ厳しくなることは充分考えられます。全般的にはどちらかと言うと印刷企業各社は、それぞれ経営診断をしてもそれ程の厳しさはない。近々にばあっと予算でも派手にやってくれるとか、或いは予算の前倒しでもやって発注をしてくれば景気も良くなるのではと考えているむきがあります。これは印刷業だけではなく、産業界全体にその傾向が非常に強く、そのような考え方は甘いのです。さて実際は皆さん方が営業や生産に従事するときに、どう対処するかが、これが一番経営者の悩みで、毎日ご苦労を味わっていることですが、努力は重なるにしても、考え方がまづいと方法が狂ってしまします。蒲田の印刷会社で従業員八人の企業ですが、はじめは社長が努力をして得意を獲得し今日の基礎を築いたのですが、現在は営業マンが一人、四五才で給料もわりに余計になっているのですが、最近はどうも年のせいとか、我儘がのってこれこれのお客様のところへと申しても、言う事を聞かずに種々と理屈をこねる。ポケットベルもトンネルの中では聞えないとか、高速道路の上では連絡がでず間に合わないとかの理由をつけて使用しない。結局はコントロールされるのが嫌なのです。実は一人しかいない営業マンなので我儘を許した結果です。

名刺・はがき・カード・封筒 etc  
……紙製品の総合メーカー



## 株式会社 山 櫻

東京都中央区築地 3-2-9

電話 542-8511 (大代)

支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有  
墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪・昭島

それではないけない、上下の区別がなくてはなりません。営業マンは従来一匹狼として野放しと言うと語弊があるが、その人の考え方と努力に任せていた節々が、どちらの印刷会社にもあるのです。

実は印刷業は受注産業であると同時に加工産業であると考えられています。印刷業はそうであってはならないのです。いわゆるマーケティング思想になっ

新地区長の横顔

八丁堀 地区長 三田村桂太郎さん



三田村印刷は先代社長豊氏が昭和五年に現在の地に創業され、桂太郎氏は先代の長男として大正十年に生れ、五七才である、昭和三十七年先代が逝去され直ちに二代目社長に就任されたのである。

二女の親であり、明瞭でよき社長の補佐役である奥さんと四人で、社屋の五階へご自宅を設け、毎日は仕事とばかりお暮しになっている。補佐役はもう一人昇二さんという弟さんが専務として遺憾なくその敏腕を振

ゆき渡ってきました。そして営業士とか営業管理士を育て教育をし、営業のベテランを養成したいと言う考えが業界に出てきたのです。そしてマーケティング思想とは、実は一匹狼ではなくて、要するに営業担当の集団として、営業グループとして、営業業務に携わって欲しいと言う考え方がマーケティング思想の中にあるのです。当然セールスという個々の営業マンがやる人的販売の上に、マーケッ

ておられ、また何事も目度であるのが地区組合員の信望の的になっている。お酒は余り召し上らず趣味は専らゴルフ一筋で、得意先のご接待はもとより、ご存知京友会の会員としてもその勇名を馳せている。そのお腕前の方も最近特に社運と同じように上昇気運にある。

先程まで地区の八親会納税貯蓄組合長として組合員のお世話をなされておられたが、地区長就任に際して組合長を辞退なされたのは地区長職のみに精魂を打ち込む態勢になられたのではないかと、この噂もしきりだ。

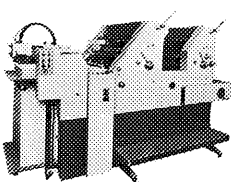
ご健康に留意されて、お仕事に、役に、ゴルフにご活躍されんことをお願い申しあげる次第である。

テング思想がなければならぬ。マーケティングという言葉は流行るようになったが、実は営業部門としての強いグループ活動は行なわれていない。そしてマーケティングとは必ずしも営業部門だけではなく、当然その中には生産部門も、経理部門も入ります。要するに経営全体が営業の力をつけよう、或いは営業活動を全体的な立場からみていく考え方があります。同じように品質管理についても生産部門の品質管理から、その企業全体のものとして、トータル管理がすてになされているのです。今迄のような一人合点な、一部門でそれを取り扱うのではもう古いとまでになっているのです。特に印刷の場合は、トータル品質管理というよりは、トータル営業、企業全体で営業をどう伸すか、の考え方にしなければ本物ではないです。

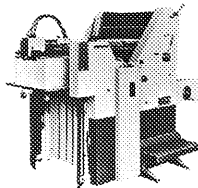
それから加工産業の立場から、印刷物を造る産業でなければならぬ、そうでなければ付加価値は高まらないのです。しかも営業がお客様と接する時間も一番長いし、お客の情報も良く手に取れるのですから、会社内のコマの軸になったつもりで経営全体をふり廻していく位にして頂かなければならない。その考え方を基にマーケティング思想を十分に社内になり得る源動力というように進めていただきたい。

それからもう一つには、重要な仕事と

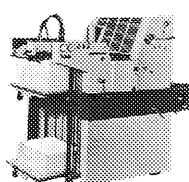
●AD-724 (菊半) (両面・2色)



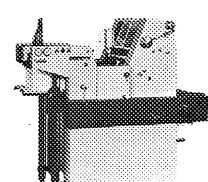
●AD-714 (菊半)



●AD-514 (B3ワイド)

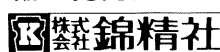


●AD-414 (B4)



ドミナントシリーズ

輸入発売元



〒101 東京都千代田区神田錦町3-15

TEL (03)294-2918~9

して見積りがあります。見積りをする場合に原価の把握が充分におこなわれていない、しかも充分に把握されていない原価によって、受注単価が決められるのです。実は見積原価計算ですが、実質的には受注的なものは受注単価の決定ということなのです。その要素は原価がどれ程であるか、生産部門の原価要素の数字は出さなければならぬし、営業もそれを掴まなければならぬし、経営全体としてそれを知らなければならぬ。それがいい加減であって受注単価を勝手に決めるのであれば、そのような煩わしい事はないでもよく、わが社はこれだけの受注単価ですと出したのでは仕様がございません。それでは経営の内部でどれだけ儲かったのかだけ損をしたのか一点一点の受注についてわからなくなってしまう。それを互に検討しながら、一つ一つ決定していくこと、そして最後にわれわれのやり方は誤ってなかったことを、財務諸表で検討することにならないと、見積は営業マンが単独で決定することを許すことは、大変に問題があることになる。

この見積りを営業マンがおこなうことは、実際には不可能なものはないかと印刷界の方に申し上げたことがあったのですが、そうすると、それは間違っている印刷の営業マンが受注の際に、見積りが出来ないのでは、注文は取れませんよと。実際問題として見積りには



新地区長の横顔  
築地地区長 神田半三さん

よく人物評で「温厚にして円満」などと云われるが、今度築地地区長に推された神田半三(永和堂社長)さんは、その落ち着いた語り口、常に微笑をたたえた顔など、まさに文字通りの人である。

新潟市の郊外から昭和二年四月不景気の最中に大望を抱いて上京し、当時木挽町に在ったハブイ印刷所に「入門」し、十一年間勉強して腕を磨き、昭和十三年五月築地で独立(神田印刷)した。その間ハブイ印刷所内には長田印刷(前社長長田忠次郎(入舟地区)さん、

神三和印刷社長市川仁作(湊地区)さん等の先輩をはじめ、都内で現在も印刷業で活躍している多数の「門下生」がおられることが非常に有難いと神田さんは述懐している。現今の労使関係から考えると「入門」とか「門下生」と云う言葉は奇異に感じますが、四十年を過ぎた今でもハブイ印刷所の「門下生」は毎年何回かの旅行などをして旧交をあたため、さながら学校の同窓会のような「成る程」と感心した次第。

昭和二十八年四月に永和堂株式会社に変えて力強い経営を続けながら、築地地区の幹事を数回つとめ、地区のために奉仕している。

趣味は旅行と油絵、絵筆をとってから一〇有余年、周囲の人の評判では大へんな腕前だそうだが、当人は「五十才の手習い」と謙そんする。

内部の確実な計算が出てないし出来るものではないと。私は過去に建築関係の見積計算をやっていたのですが、しかしこの場合には営業と生産と、現場の監督と或いは企画、設計を一人で押えていたから出来たのですが、それが営業部門だけの担当であったら恐らく、見積りは出来なかっただろう。それは原価の見積り基準がわからなからです。それで印刷業に限って営業

マンが見積りを完全に出来るのが不思議でならなかったのです。見積りは社内で見積りをしなければ、本当の見積りではないのではないかと考えます。その疑問が残されたままに数年が経過し、最近になって英国から印刷視察団がきて、日本では営業マンが見積りをやるのは不思議なことだと言われてから、考え方が変わり見積りが正しいのだと一般に受けられるようになったのです。また変って

ここに鮮やかな一枚  
ノーカーボン紙  
レジシ CCP

十條製紙

〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)  
TEL 東京(03)211-7311

日本を代表するインキ

TOYO KING  
ULTRA70

東洋インキ



ないところもあるでしょうが、その位に見積りは計算部門からの資料が提供されて、その上に営業見積があり、そして受注単価見積りであり、原価見積りではなくて受注単価見積りであることで筋が通るのです。

それから原価については、一点一点の受注に確実に原価が把握されて、それに必要な利益が加算されて受注単価が決定されるのです。原価の大体において確実に握めるものは、材料費と外注費で他の労務費とか、製造経費、一般管理費、販売費、そして会社の利益をどの位のせて

コ  
ン  
ト

雑魚

小岩 陸奥雄

雑魚の弁

桜も散り、公園の躑躅が色とりどりに花を咲かせる頃、小宮山支部長から支部報の埋め草になるようなものを書いて呉れないかとの依頼をうけた。下手の横好きで文章を書くことは嫌ではないものの、おおよげの支部報につまらない雑文をのせて頂くのはおこがましさを極みではないかと思ってみたり、とつおいつ、晩酌を楽しみ乍らの浅慮や遠慮・深慮などなど。まよ、盲蛇におじずということもあるわい。編集委員の皆さんが埋草としてとりあげて下さる稿が、数の中から

よいのか、全くわからないのだろうと思います。社内標準の料金表を作ってそれに基づいて出しているところもかなりあるようですが、これを詳細に聞きますと毎年賃金が上って何兆かアップになるが社内標準の料金表は一向に改定されずにそれを何処で調整するのかと言うと、二三年前の料金表に一割とか二割アップとかして辻褄を合せているのが現状なのです。

それです。それで果して設備投資をしたら、減価償却費が上っているのはどうするか、或いは会社が設備投資を借金で賄ったら、ひとつでもでたならばお役に立つと意を決した。埋草―雑稿―雑魚としやれたつものりの雑文で紙面を汚させて頂きます。

普通郵便

過日、郵便物を出した際、差出人の住所・氏名を書き忘れたことがあった。十日程たってその郵便物が自宅に舞戻って来たのである。「名宛人が転居して居り、この郵便物を渡すことが出来ません。よって郵便法第××条により貴方の郵便物を開封しました。」という意味の付箋がついている。この郵便物は、一種の挨拶状で、文章の末尾に私の住所・氏名が記入されていたため、郵便法第××条によって開封され、差出人の住所を確認して差戻されたものである。名宛人に渡すことが出来ない郵便物は、差出人に戻してあ

その利息を払わなければならない、またその返済金が嵩んでくる。そういったものも見積り計算上に入ってこなければならぬ。その場合に一割アップとか、二割アップと言うような簡単な計算でやっていて、本当に水洩れがないんだらうかと心配があるのです。この見積計算そのものを考えて見ても、社内で営業担当、生産担当或いは経営者も、これでよいのかともう一度検討して頂かないと、原価管理、原価意識がどうのと言ったところで、全然実行に移っていないことが非常に大きな危険を孕んでいるのです。

げる。もし差出人の住所氏名が明記されていない場合は開封して中の文章に差出人の住所・氏名があるかどうかたしかめてでも返送する。どうやら日本の郵便局はここまで親切にするらしい。普通郵便といえども、九九%正確に先方に配達されることを我々は経験的に知っている。それに較べ、南欧の某国の郵便物は、ホテルのボーイに投函を依頼すると日本への到着率は二〇〜三〇%と聞く。ボーイさんが切手代を失敬するか、または投函された後、郵便局で消印される迄の過程で七〇〜八〇%が、紛失するのだそうである。お国柄の違いであろう。よく××会などという同業者の会合の通知状などが投函され、会合の当日、念の為電話を入れてみると「そんな手紙は来てないねえ、郵便の事故じゃないの」というご返

写植のことなら何でも...

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーター養成(写植スクール)
- 版下マンの養成(フィニッシュワークスクール)

株式会社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

三菱製紙 特約店  
日本パルプ

株式会社 **三和洋紙店**

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号  
電話 東京 (552) 2731番 (代表)

事に接することがある。ところが不思議なことにそういうご返事のあるところはいつも同じ。「あそこ会社はいつも郵便局のせいにするみたいねえ」などと良からぬ噂を立てられるのがオチである。但し普通郵便一通五〇円は高いですねえ。郵便法改正で二・五倍に値上りしたのは二年前、それ以来、ダイレクトメール関係の印刷需要が激減しているとか。官公労も合理化をはかって適正料金で郵便物を配ってほしいものです。

### 日本人の性格

ヨーロッパの建物には庇がない。大体において彼等は雨に濡れても平気なのである。彼等の祖先は放牧民族であったから、牛や羊を追い乍ら、雨に降られたらいつて庇にかけ込んで雨宿りといったことがなかったであろう。せいぜい鍔広の帽子をかぶり、レインコートに身を守るぐらいのものである。それにひきかえ日本人の祖先は農耕民族である。春になり、雪がとけて河水が流れ始めると、田を耕し、種籾を苗代にまく。以後、春夏秋冬の季節に合わせ、こまかい日程表にも似たスケジュールで農作業が進められる。雨がサッと降ってくれば、前庭に干した農作物を庇の中にとり込む。雨が上れば湿った土に種子をまく。機を見るに敏、こせこせと独楽のように立働らく。独楽は廻っていないと倒れてしまう。夜

打ち朝駆け、土曜、日曜あるものか。対欧米経済戦争に常勝する所以はこのあたりにあると思われるが如何。これで過当競争というコスト無視の商戦が自粛されれば、当業界も大いに儲るのでしようが。

### 酒王 初孫

鶴岡の町を西に抜け、羽黒山の大鳥居をくぐって道を左に折れ、広い庄内平野を突っ切ると最上川の土手にぶつか。左岸の土手を上流に進むと約四十軒で新庄である。その間は車の左側には滔々として悠久の流れをしめす最上川、右側は、そそり立つ山が迫っているだけの単調なコースである。途中には街らしいところもなく、坦々とした土道をひた走るのみである。「さみだれを集めてはやし最上川」と一句ものした先人も草鞋ばきで嘸や難渋したことであろう。ふとみれば、土手道の電柱のことごとくに、酒王・初孫とある。酒王とはよくぞつけたものと感心しながら進むうちに一軒の萬屋風の小店をみつけた。最上川の川べりの寸土にへばりついたような小店の老婆から、それでも今様にしゃれたアルミ缶の初孫を五本ばかり買った。旅の興趣は予定をたてぬことにある。新庄での仕事は明朝からだ。酒王を手にしたからには早々に宿を探さねばならぬ。やがて最上川舟下り発着点、新庄温泉という看板を見つけて車を迂回させると急な登り坂を

めぐって小高い丘の上の湯宿に投宿した。目の下に最上川の流れをのぞむ景観のよい一室に通された。入浴の後、早速賞味に及ぶ。勿論冷や酒で。美味い。こんなに美味しい酒に出合ったことはない。甘口とか辛口とかよくいわれるが、好みもさることながら、甘口も辛口も落第で、酒王初孫はまさに美味口である。アルミ缶から美酒を口にふくんだあと、缶を卓上におくと、缶の口に残った酒が、丁度油がたれるように、缶の内側をしたたり落ちる。このような酒が、美酒なのだという話をきいたことがあったが、旅をしてやっとなぐりあえた美酒物語である。さて翌日、新庄の街で社用を終り、道を北にとった。会社の酒友に是非初孫を土産に買いたいと思う内に、道はたちまち県境の山道に入った。酒屋さんがみつからぬうちに峠を越えると、そこは秋田県で、両関、新政、高清水など秋田の銘酒は並んでいるが、酒王はどうやら山形県だけのものらしく見当らない。残念乍ら初孫の土産ははたせなかつた。帰社後、会社の酒友と初孫談義に花を咲かせたが、東武デパートに売っていたと四合瓶を買って来てくれた友人もいたが、最上川のアルミ缶に及ばなかつたのはどうしたわけであろうか。京橋支部の皆さんに耳よりなお話。三原橋のたもとに初孫を看板にした小料理屋さんがあります。但し筆者未探索です。念の為。

コ  
ト

#### ●取扱い品目

洋紙・板紙・和紙・産業用紙・紙製品

## 株式会社 鵬紙業

代表取締役 戸塚 浩二

- 本社 東京都中央区八重洲2-6-13  
TEL (274) 2351 (代)
- 新宿店 東京都渋谷区初台2-1-1  
TEL (379) 0271 (代)
- 練馬配送センター 東京都練馬区豊玉南2-18  
TEL (994) 2731

## トウのビジネス封筒

名刺・カード・はがき

- 営業品目
- 事務用切手封筒
  - 名刺用紙
  - 私製はがき
  - 招待状カード
  - マド付封筒
  - ROM付封筒
  - DM用封筒

## 株式会社 トウ エニパック

- 本社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141 (代表)
- 配送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237 (代表)
- 支店 城南(727)4141 本町(643)7461 城西(994)5151 浅草(643)7851
- 栃木工場 栃木県下都賀郡野木町友治 電話02805(5)2100 (代表)

# 地区たより

▼京橋地区 最近の京橋地区の動きからいくつかを紹介する。

## 一、新役員の選出

組合員十三社、地区の中では一番少い部類に入る。だがそれだけに例会となると全員出席の結束をほこる。従って新役員の選出も順序に従って輪番的にきまってい。多少しぶる向きがあっても、そこは地区長老の話術が、スムーズな説得作用を果す。重要な決定も僅か十分足らずにメダシ、メダシである。「支部の会合は失敬するが、地区の例会には必ず出るゾ」誰だそんな本音を吐くやつはそんな声が出るか出ないかは別として



和気譁々八丁堀地区定例会

先ず欠けた者がいないという、地区例会風景でもある。

## 二、新旧役員の引継ぎ

桜橋の某大料理店で、小さな予算で開催することを伝統にしている。今年も新旧全員そして副支部長に就任した山田さんという役者も揃って盛會の中にも、几帳面な事務引継ぎが終った。旧役員の慰労と、新役員の前途を祝した懇親の舞台も芽出度く幕がおろる。

## 三、五月の例会

まだ先のこと、やっていないのを紹介するのは断家などにまかせるとして、その模様次号をお楽しみに。

## ▼八丁堀地区 四月々例会は去る一二日

午後六時から白橋印刷六階の集會室で開催された。定刻六時には集會が終り二〇名ほどの出席だった。

諸掛金や会費を納入し終ると、先ず白橋地区長の支部からの伝達事項やお話が始まる、特に今月は七日に印刷會館講堂で支部の通常總會があり、新支部長として小宮山氏とその他執行部が選任されたこと等を話された、また地区長が三田村印刷社長の三田村桂太郎氏に交代されたので、新旧地区長さんの挨拶やらお礼の言葉、或は抱負等が述べられた。因みに八親会々長は従来通り白橋さんがおうけになられるとのことで一同感謝の意を表し拍手、続いて本部石沢新副理事長、同久保田新常務理事からそれぞれ異口同音に就任までの経緯やら協力の要請の挨拶

があり一瞬緊張した空気が流れたが、緊張がほぐれるとすぐに了承の言葉と拍手が入り交っておくられた。

次いで来る六月三日四日には御前崎で宿泊の地区定期旅行が行われるについて、白橋地区長から旅程の説明があり、組合員全員の参加を要請されたので一同これを了承した。

また、この旅行会の積立てについて諸物価高騰ということで来月から積立額を二千元から三千元に改訂したい、との提案があり、満場一致の賛成によって了承された。

そこで一応解散ということになるがゴルフ会々員は来る二十日のコンペの打合せを行った。また地区有志で構成し毎年一回三泊、或は四泊五日の国内旅行を行っているが、この会員は最後まで残って来る五月十一日からの山陰地方旅行に関して、その幹事役の国際印刷社長河野さんから色々の説明をうけた。

この話には会員は早くも気持だけは山陰旅行に行っているように聞き入っていたが午後七時三十分地区長の閉會のことにより今月の地区例会の幕を閉じた。

(K生)

▼月島地区 四月二〇日(毎月第三木曜日)午後七時より勝どき一丁目ヤマニ食堂二階において地区例会が組合員一三名が出席してひらかれた。

地区組合費をそれぞれ納入されると、はじめに安西定治(安西一誠堂印刷社



安西区長(正面左)を囲んで月島地例会

長)新地区長より月島地区発展のために任期一杯頑張ります、先輩皆様のご支援をお願いします、と就任の決意が述べられた。そのあと石曾根副支部長より支部第一回部長会の報告があり小宮山新支部長の方針として地区活動の充実と支部行事の簡潔化。會議の手際い処理、各種情報交換により相互信頼を基調とする支部運営が打ち出され、当面は支部組合員名簿の作製と、特に五月二四日の執行部・地区長・幹事の役員会には全員出席されるよう要請があり会費については地区會計からの支出がはかられ、異議なく承認された。続いて岡田旅行幹事より三月例会で承認された長良川方面地区親睦旅行について旅程計画が全員に配布され説明がおこなわれた。(小池)

# 支部の動き

4月14日 新旧支部長挨拶廻り。

東印工組、東京商工会議所中央支部、京橋税務署、中央税務事務所、工団連、中央区役所商工課、電気安全協会、京橋法人会等々。

4月26日 中央区、工団連主催の「新入社員歓迎会」に、白橋工団連副会長他小宮山支部長も招待され出席、中央会館で行なわれ、横関中央区長、

須貝区議会議長よりあいさつがあった。

4月27日 製本組合京橋支部 通常総会が、勤労福祉会館にて四時から行なわれ、小宮山支部長が、祝辞を述べた。

4月28日 京橋支部報編集会議を開催、石曾根、小山、長島、大谷の四委員及び小宮山支部長、書記が参加し、五月号の編集内容について検討をした。

5月2日 本部理事会開催さる。

## 製本工組京橋総会開催される

去る四月二七日京橋製本工組の通常総会が、勤労福祉会館七階で開催された。三月末の組合員数は一七六名であるが、当日は一〇〇名をこえる出席者が極めて盛会であった。

役員改選の時期にもあたっており、当日の議案は一〇号をこえる盛り沢山で、熱心な討議が行なわれ、中でも関連の東印工組京橋支部の協力こそ、製本の盛衰にかかわるものとの真剣な要望が見受けられた。

執行部の改選は円満裡におこなわれ、五年間にわたり理事長を勤められた染野氏が勇退され、新しく牧野佐武朗氏が就任された。

来賓として出席した小宮山支部長は

祝辞の中で、同腹の兄弟関係である、製本・印刷は、製本工組のいわれる団結と協調を軸とし、染野、久保田路線が築きあげた対話協調ムードを引続き押し進め、両業界の共存共栄をはかっていきたい旨強調してお祝いの言葉とした。引続き祝宴に入り、片山相談役の首頭で乾杯し、盛会裡に七時半過ぎ散会となった。

因みに製本組合の組織率は、都内で組合員一、五〇〇名、員外者約三〇〇名、京橋地区では、組合員一七六名、員外者三〇〇名程度で、印刷の五割強に比べ、相当高い組織率で、わが京橋の印刷業界のあり方にも、多くの示唆を得た次第である。

当支部より石沢副理事長、久保田常務理事他、中村、斎藤、児玉、小宮山、篠倉の各理事が出席した。

5月9日 部長、地区長会開催 各部長、新任地区長をまじえての第一回の会合が支部会議室で行なわれた。



第一回支部・部長会 (於・支部会議室)

## 編集後記

▼五月前半の気候は四月の菜梅雨雨の如く、皐月梅雨とでも申すのか気象庁観測が始まって以来の長雨にうんざり。そのせいか前執行部よりの申し送り、安定成長計画意向調査表の一〇〇%回収も、五月一〇日現在二〇九社の七三%と捗々しくない。支部内一〇〇%は入船地区のみで他の地区で五〇%のところもありご協力

ください。手許に調査表の無い方は支部へ申し出てください。お届けします。是非皆さんの意向を反映した、よりよい安定成長計画にするために。(H・I)

▼京橋の印刷編集委員新メンバーで新鮮な誌面をと前号(前執行部編集後記)で期待されたのですが、五号も変り映えが無く組合員皆さんからの斬新な良いアイデア、新企画をお寄せください。では手始めに各地区長さんを毎号三名づつ三回に分けてご紹介して参ります。(K生)

▼京橋の印刷新編集委員は小山英美、長島伸行、大谷家清、石曾根啓悦の四名の副支部長です、任期一パイ頑張ります宜しくお願いします。

(編集生)

# いつも鮮やか

\*ノーカーボン紙

## KSJE-フヨウ

事務処理をスピードアップし、快適な作業環境をつくる、理想的な複写帳票用紙です。



### 神崎製紙

本社・関東営業部 東京都中央区銀座4-9-8 TEL 03(542)7211  
東京営業部 東京都港区新橋3-1-1 TEL 03(542)7211  
関西営業部 大阪府大阪市東淀川区西長田4-1-1 TEL 06(488)3211